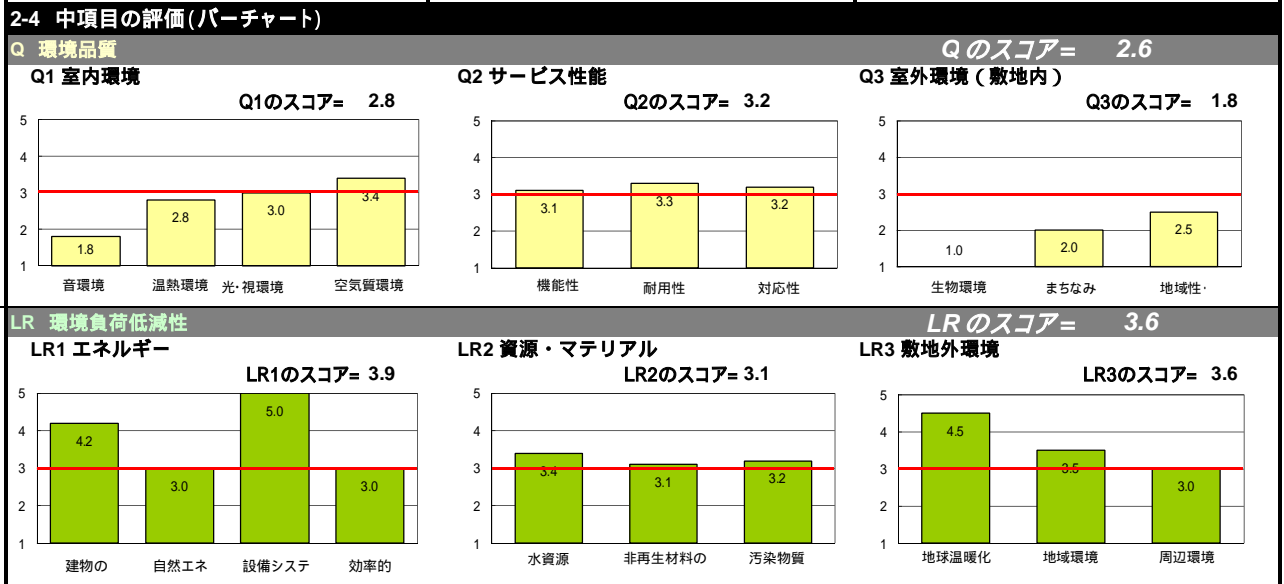
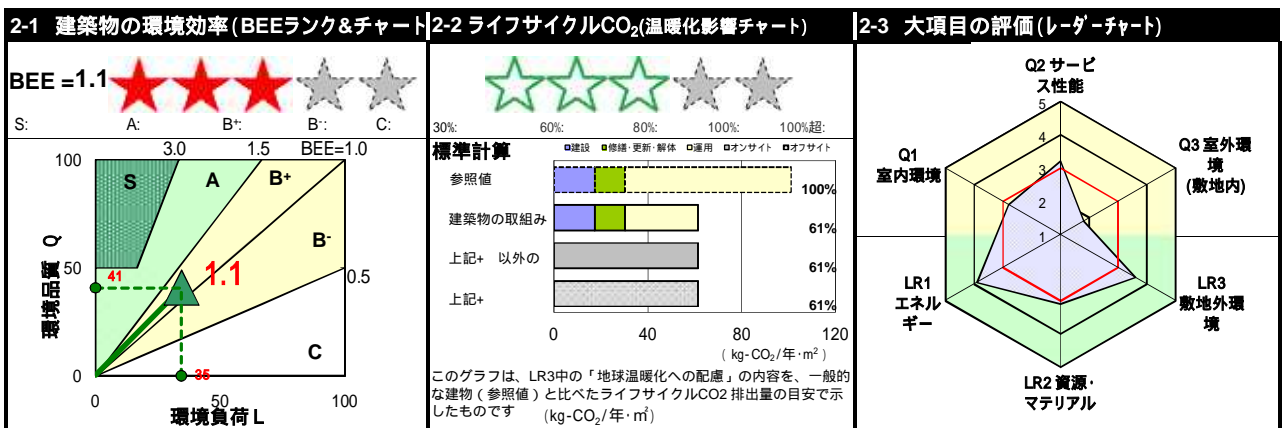


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	オーケー大和上和田店	階数	地上3F
建設地	大和市上和田字寺ノ上2734-1他	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	100人
気候区分	地域区分	年間使用時間	4,380時間/年
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年7月 予定	評価の実施日	2011年12月1日
敷地面積	5,399 m ²	作成者	株式会社イチケン
建築面積	3,562 m ²	確認日	
延床面積	8,799 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項

総合	その他
当初計画より階層を1フロア減らし、周辺環境への圧迫感防止に配慮した。	
Q1 室内環境 省エネと室内環境の向上は、相反する部分があるが、バランスを取った計画とした。	Q2 サービス性能 売場、作業場とも清掃のしやすい材料を採用し、メンテナンス性に配慮した。
Q3 室外環境 (敷地内) 外壁塗装色は落ち着いた色を採用し、近隣への影響を低減させた。	LR1 エネルギー 効率的な設備機器を採用し、エネルギーの有効化に配慮した。
LR2 資源・マテリアル 採用を計画している再生材以外のものも、積極的に取り込めなかが検討した。	LR3 敷地外環境 大規模小売店舗立地法に該当するので、騒音や光害への配慮を行った。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される